

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業		整理番号	1306-064
第2次 総合計画体系	政策目標	1 健やかに暮らせるまち	担当部署	福祉課
	分野別施策	3 子ども・子育て支援の充実	所属長	森本 志子
	主な施策	2 地域における子育て支援の充実	電話番号	82-6306
根拠法令等	児童福祉法 子ども・子育て支援法 東みよし町ファミリー・サポート・センター会則			
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金等			
事業継続年数	事業開始年度	平成24年度	<input type="checkbox"/> 5年以内 <input type="checkbox"/> 6年～10年 <input checked="" type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上	

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	0歳から小学6年生までの児童を持つ、子育て世帯	対象者	同左
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	子育て世帯の育児負担軽減と、仕事と育児を両立できる環境を整備する。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	育児の援助を希望する者(依頼会員)と育児の援助を行う者(提供会員)、育児の援助を希望するが、時には育児の援助を行うことができる者(両方会員)を会員として登録し、援助の依頼があった時には有償の相互援助活動を行う。 センターは会員募集、登録、提供会員養成の講習会の開催、依頼・提供会員間の連絡調整を行う。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	会員登録数、活動件数ともに徐々に増加しつつあり、子育て世帯の育児負担軽減と、仕事と育児の両立に寄与している。活動内容としては、児童クラブから自宅への送迎が多い。 令和4年度 依頼会員 87名 提供会員 41名 両方会員 13名 活動件数 14件		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	2,457,179	うち繰越分↓ 0	2,571,425	うち繰越分↓ 0	2,757,000	うち繰越分↓ 0
財源内訳	国庫支出金(a)	819,000	833,000	833,000	833,000	
	県支出金(b)	819,000	833,000	833,000	833,000	
	地方債(c)					
	その他(d)					
	うち受益者負担					
	一般財源(e)	819,179		905,425		1,091,000
特定財源の名称・金額	国)子ども・子育て支援交付金 833,000円 県)多様な子育て推進交付金 833,000円					
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 3 民生費 項 3 児童福祉費 目 1 児童福祉総務費 会計年度任用職員報酬 1,673,292円 期末・勤務手当 310,798円 市町村職員共済組合負担金 49,213円 市町村職員互助会負担金 6,000円 講師等謝礼 60,000円 消耗品費 38,104円 食糧費 10,625円 印刷製本費 208,884円 通信運搬費 47,274円 クリーニング料 6,390円 傷害保険料 116,945円 総合賠償補償保険料 14,000円 システム等保守管理業務委託料 25,000円 各種業務委託料 4,900円					
備考						